

1. 草刈作業中(飛石)事故概要

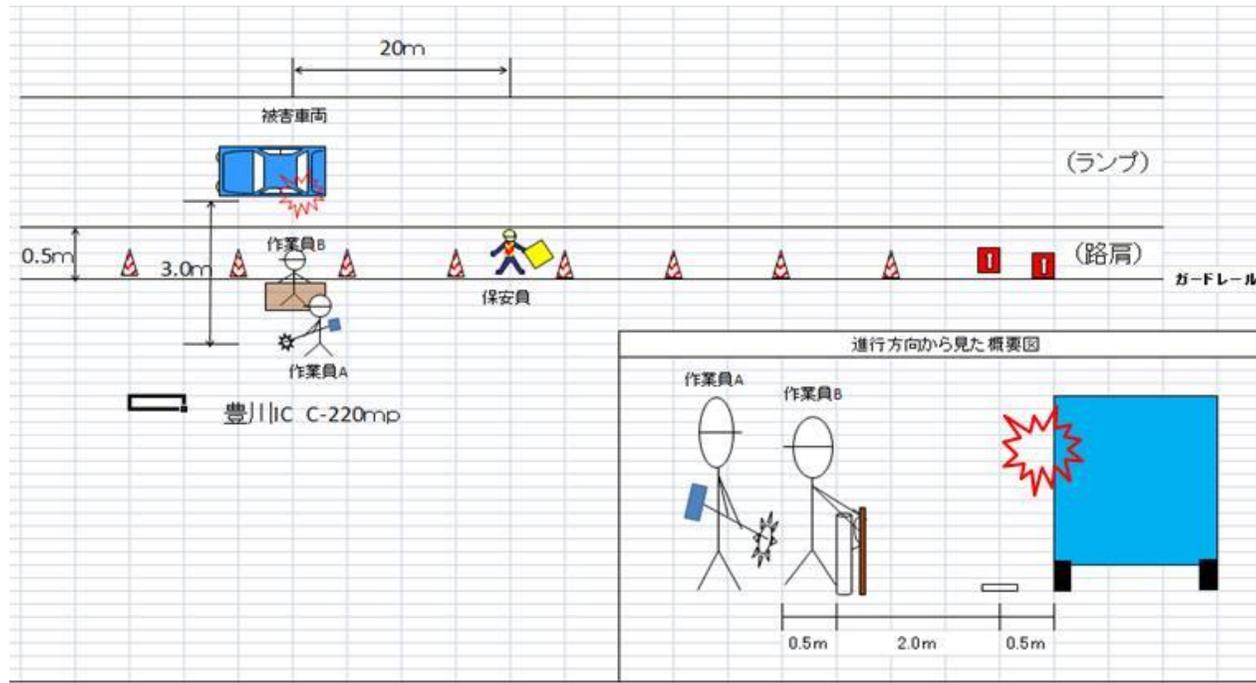
日時 : 平成25年7月31日(水) 11:40分頃(お客様からの申出)

場所 : 東名高速道路 豊川IC Cランプ付近

概要 : 豊川IC(下り線)C-220mpの園地部草刈作業中において、走行されていたお客さまの車両の助手席側後部のガラスに飛石が当り、損傷したものの。

被害状況 : ガラス破損

事故の状況図



2. 原因究明と今後の対策

《事故の原因》

➤原因

- ① 飛散防護者と刈払い者の連携不足
- ② 通常飛石対策として防護ネットを使用しているが今回のようにランプ内の草刈については、草刈作業中の直近で防護を行う為、コンパネでも飛石を防げると■■■事業所では、認識していた。
- ③ メンテ名古屋では、草刈作業中の飛石対策は防護ネットを使用する方針であったが今回、基本方針を逸脱していた。

➤今後の再発防止

- ① 刈払い者主体の作業では無く、飛散防護者を主体として確実に防護を実施した後に作業を実施する。
- ② 防護ネットを使用する。
- ③ メンテ名古屋の基本方針を守るように安全大会等で周知徹底させる。

事業所	防護方法	備考
■	4m×1.5m	キャスター付ネット
■	0.9m×1.8m	コンパネ使用
■	3m×2m	キャスター付ネット
■	2m×2m	キャスター付ネット
■	2m×2m	キャスター付ネット
■	2m×1.5m	キャスター付ネット
■	2.5m×1.8m	キャスター付ネット
■	3m×1.8m	キャスター付ネット
■	2m×2m	キャスター付ネット
■	4m×1.8m	キャスター付ネット

キャスター付きネット

